

2020 年東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムに向けて 「リーディング・プロジェクト」始動

アーツカウンシル東京では、世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。

その中核事業の一つとして、今年度より、**2020 年東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムの先導的役割を果たす、多彩な人材・文化資源を活用した大規模なリーディング・プロジェクト**を東京都とともに実施します。

■オリンピック・パラリンピックの「文化プログラム」

オリンピック・パラリンピックはスポーツの祭典であると同時に、文化の祭典でもあります。国際オリンピック委員会 (IOC) の「オリンピック憲章」には文化プログラムに関する条項があり、「OCOG (オリンピック競技大会組織委員会) は少なくともオリンピック村の開村から閉村までの期間、文化イベントのプログラムを催すものとする。当該プログラムは IOC 理事会に提出し、事前に承認を得なければならない。」(第 5 章・第 39 条) *と定められています。東京大会では、スポーツ競技に先立ち、**2016 年リオ大会後から 2020 年までの 4 年間**にわたって開催されます。

リーディング・プロジェクトは文化プログラムの展開に向けた東京都のモデル事業としてスタートします。

*参考文献：公益財団法人日本オリンピック委員会「オリンピック憲章 Olympic Charter 2014 年版・英和対訳 (2014 年 12 月 8 日から有効)」

1. 東京キャラバン

劇作家・演出家・役者である野田秀樹氏の発案により、東京をはじめ日本の多種多様な芸術が集う文化発信の新しいムーブメントです。野田氏とともに、彫刻家・名和晃平氏、現代美術家・日比野克彦氏の呼びかけにより賛同した様々なアーティストが参加し、2016 年夏、オリンピック開催中のリオデジャネイロを出発点として、東京キャラバン隊が国内外各地に出現し、「文化大サーカス」を繰り広げていくとともに、国や地域を越えた交流を、継続的に図っていきます。

今年度は、2020 年東京オリンピック・パラリンピック文化プログラムに先駆けて実施する「リーディング・プロジェクト」の一環として、パフォーマンスの制作過程を一般公開します。

監修者 野田秀樹氏メッセージ

「東京キャラバン」とは、あなたの町へ神出鬼没、やって来ては繰り広げられる「アート旅団」あるいは「文化サーカス」とでも呼ばばいいのか？なにせまだ、誰もやったことのないアートキャラバンです。

10 月 8 日～10 日は、その小手調べ、準備段階として、「東京キャラバン」のワークショップ(作っている途中そのもの)を公開いたします。

そして皆さまのご感想などを賜り、参考とし、この後どんな姿がいいのだろうと考えて・・・本格始動するのは、来年秋からの予定です。

2020 年の東京五輪を機に、TOKYO が、更なる「文化の町」として変容することを願って、2020 年の後もレガシーとしてのこる「アート旅団/文化サーカス」でありたいと思っています。それが東京キャラバンです。

今回の「東京キャラバン」ワークショップの内容は…「文化は交通である」という、この東京キャラバンの発想の源から、「交わる」「旅」「交通」といったモチーフで作られた、「旅団」にふさわしいものとなっております。

いずれも、この「東京キャラバン」の趣旨に賛同いただいたアーティストたちによるものです。

「東京キャラバン」が出現する場所、そして、そこで行われる演目は、毎回、異なり、次々に増幅していけば、などと、勝手に夢想しております。

■「東京キャラバン」概要

- ・ 期 間：2015 (平成 27) 年度～2020 (平成 32) 年度
- ・ 監 修：野田秀樹 (劇作家、演出家、役者、東京芸術劇場芸術監督)
- ・ 監 修 補 佐：日比野克彦 (アーティスト、東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授)
- ・ 美術・空間構成：名和晃平 (彫刻家、京都造形芸術大学大学院教授、SANDWICH ディレクター)
- ・ 主 催：東京都、アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

■「東京キャラバン」公開ワークショップ

- ・ワークショップ公開期間：2015（平成 27）年 10 月 8 日（木）～10 日（土）※小雨決行、時間は公式ウェブサイトにて後日発表
- ・ワークショップショーケース観覧日時：2015（平成 27）年 10 月 10 日（土）18:00 頃（日没後より開始、約 1 時間予定）
 - ※要事前申し込み
 - ※状況によって、観覧時間が変更になる可能性があります。予めご了承ください。
- ・会場：駒沢オリンピック公園 軟式野球場 ※「スポーツ博覧会・東京 2015」との同時開催
- ・入場料：無料
- ・ワークショップショーケース観覧申し込み方法：申し込み専用ホームページ <http://www.tokyocaravan.jp> の申込フォーム、または電話 03-5459-1137「東京キャラバン 公開ワークショップ」事務局（受付時間 10 時～18 時、土日祝除く）
 - ※ショーケース時以外の見学は立ち見となります。
- ・申込期間：9 月 16 日（水）～10 月 2 日（金）18:00 まで ※定員に達し次第締め切り

2. TURN

「TURN（ターン）」は異なる背景を持った人々が関わり合い、様々な「個」の出会いと表現を生み出すアートプログラムです。

初年度となる今年度は、造形及び身体表現、多様性に関する対話を含めた複合的な内容を盛り込み、福祉的な支援を必要とする人たちを含む一般市民が参加できるプログラムを目指します。具体的には、アーティストと福祉施設等の交流企画を基軸に据えた「第 1 回 TURN フェスティバル」等を実施します。

また、2 年目（2016 年度）には、多様な人々がアートを通して交流する通年の活動の場「TURN センター」のモデル事業を開始します。さらに、活動成果を紹介する「第 2 回 TURN フェスティバル」も実施予定です。

監修者 日比野克彦氏ステートメント

人は、たくさんいます。

けれど

わたしは、わたししかいません。

あなたには、わたしが見えていますか。

あなたの中にいるわたし。

わたしの中にいるあなた。

わたしがあなたと会って

人がはじめから持っている力を共有した時

わたしは、あなたへ TURN する。

あなたがわたしを見つめて

人がはじめから持っている力に気づいた時

あなたが、わたしへ TURN する。

たくさんの人が TURN する試みを行っている空間が

TURN FES になっていく。

■「TURN」概要

- ・期間：2015（平成 27）年度～2020（平成 32）年度
- ・監修：日比野克彦（アーティスト、東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授）
- ・コーディネーター：奥山理子（アーツカウンシル東京 TURN 専任スタッフ、みずのき美術館キュレーター）
- ・主催：東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）

■第1回 TURN フェスティバル

本フェスティバルはアーティストと様々な背景を持つ人たちとの交流の中に生まれた表現を成果として発表するための参加型展覧会と、「TURN」のコンセプトを多角的に検証、議論、発信するシンポジウムによって構成されます。

多様な人々がアートを通して交流することで、「ひとがはじめからもっている力」の気づきと発信に繋がります。

- ・日 時：2016（平成28）年3月4日（金）～6日（日）
- ・会場：東京都美術館（東京都台東区上野公園 8-36）
- ・主催：東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）
- ・協力：東京都美術館（公益財団法人東京都歴史文化財団）

●アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組みます。また、2020年東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムに向けて、先導的役割を担うプロジェクトを展開しています。

www.artscouncil-tokyo.jp

※出演者やプログラム内容等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

<本リリースに関するお問い合わせ>

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京広報 担当：森（隆）、浅野
TEL：03-6256-8432 E-mail：press@artscouncil-tokyo.jp